

億7,788万円可決



幼・小・中学校 エアコン設置始動

平成31年度の一般会計当初予算は、対前年比でプラス7・2%、15億6,581万3,000円の増となった。歳出の主なものは、

- ・病気の児童を一時的に預かる病児保育施設の整備のための病児保育施設整備事業

- ・地域における医療・介護サービスの充実を図る施設整備のための地域密着型サービス等整備助成事業

- ・可燃ごみ焼却施設（クリーンヒル天山）の建設のための天山地区共同環境組合事業（建設）
- ・牛津拠点地区の市街地活性化のための、牛津まちなかにぎわい広場整備事業、牛津子育て支援集合住宅整備事業

- ・小中学校及び幼稚園に空調設備を整備するための、小学校空調設備整備事業、中学校空調設備整備事業、小城市立幼稚園空調設備整備事業

などを計上している。

歳入については、平成17年3月に合併し、普通交付税の合併特例措置が

平成27年以降5年間で段階的に縮減され、平成31年度はその優遇制度の最終年度となる。合併算定

替えによる影響としては、今年度は年間約7億2,000万円の普通交付税が削減される見込みである。また、今まで順調に増加傾向で推移してきた「ふるさと応援寄付金」については、「寄付者に送る返礼品を「調達費

が寄付金額の30%以下の地場産品」に限定する影響を加味することにより、平成30年度の当初予算と比較して2億円減額を見込んだ18億円を計上した。

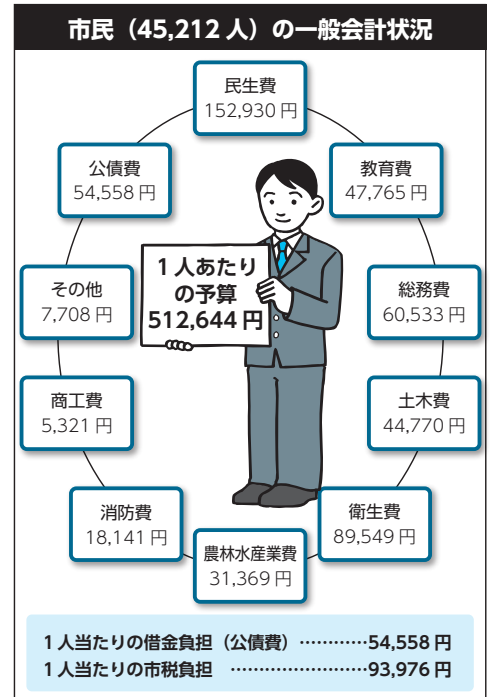
今後も「地方税法等の一部を改正する法律案」の内容や動向に注意する必要がある。

平成31年第1回定例会は、3月1日から3月22日まで開催された。全部で25件の議案が提案され、その中で30年度の補正予算関連の議案が6件、31年度当初予算関連が7件、31年度補正予算関連の議案が1件、条例関係が10件、委員の任命が1件となっており、これらの議案を全て可決した。

平成31年度当初一般会計 231

会計区分	31年度予算額	前年度当初比較	
		差引増減	増減率
一般会計	231億7,788万円	15億6,581万円	7.2%
特別会計	78億1,002万円	△9,706万円	△1.2%
簡易水道特別会計	741万円	△2,283万円	△75.5%
下水道特別会計	23億4,747万円	△1億5,054万円	△6.0%
国民健康保険特別会計	49億735万円	7,096万円	1.5%
後期高齢者医療特別会計	5億4,779万円	535万円	1.0%

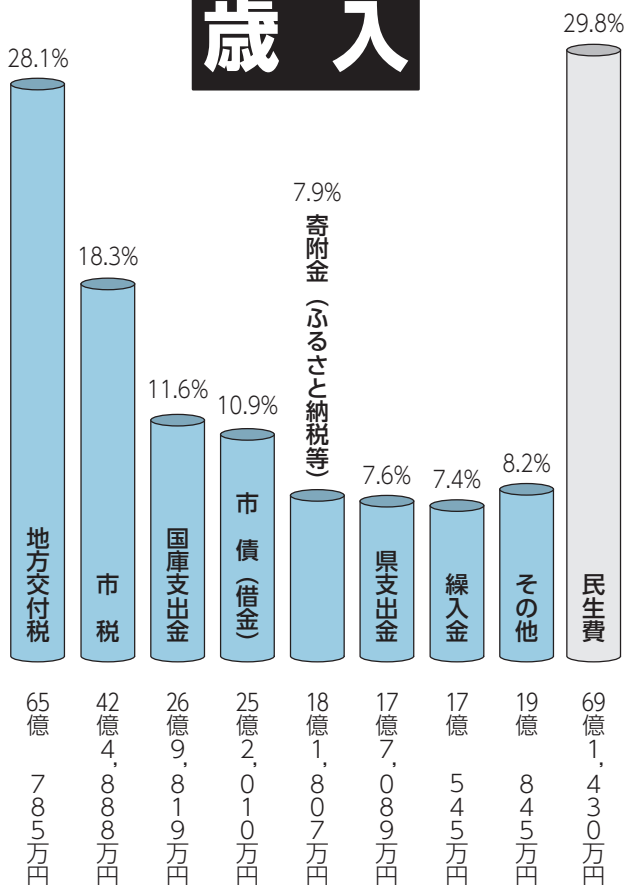
企業会計	31年度予算額	前年度当初比較	
		差引増減	増減率
水道事業会計	3億8,543万円	511万円	1.3%
病院事業会計	14億1,629万円	4,190万円	3.0%



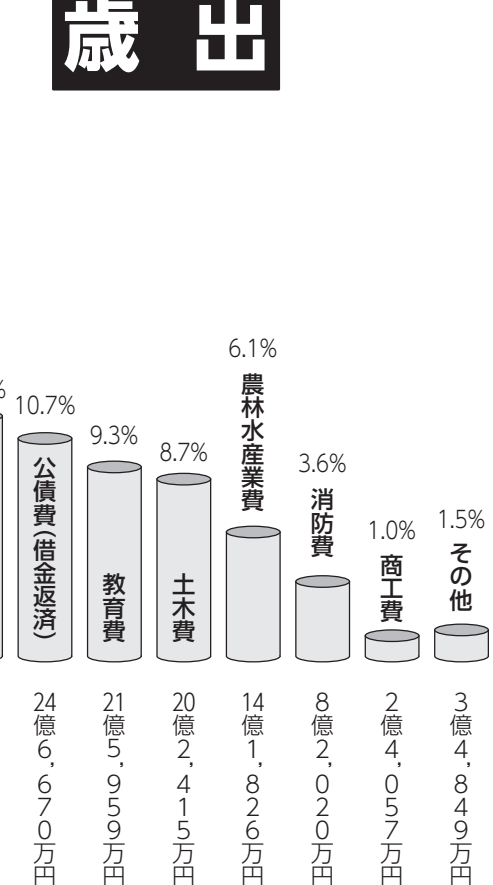
※万円未満は切り捨てています。

※人口は平成31年4月1日時点
※端数処理のため合計額は異なります

歳入



歳出



※端数処理のため合計額は異なります。 ※万円未満は切り捨てています。